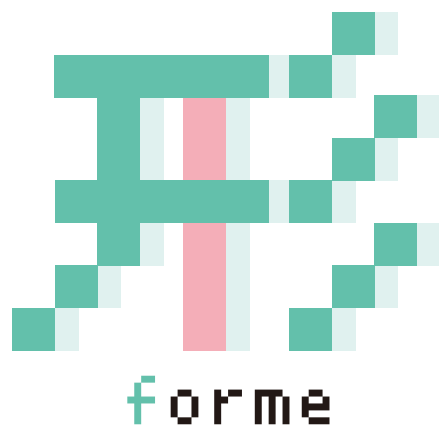


特集

こんにちは、 AI



こんにちは

Hello!



お茶を点てる人の
VR画像

ソニーコンピュータサイエンス研究所(京都) 茶室「寂隠」

茶室のヒミツは次ページで!

対談 暦本純一 大橋 功

美術にAIを込めて

日文のWebサイト

日文 🔍



「forme」は広く現代社会の要求に応える美術教育の理論と実践の紹介を目的として一九五六年に創刊されました。以来六〇年を超える長きにわたって、美術教育に寄り添って刊行を続けています。「forme」という書名は「形」と人間形成をシノボライズしたものです。子どもたちのための美術教育に取り組んでおられる先生方、美術や造形にかかわるすべての方々、そして保護者の皆様のために、これからも、よりよい美術教育を目指す道標となる内容を目指していきます。

Index No.331

- ② 特集 こんにちは、AI
 - ・AIって、何?
 - ・対談 暦本純一×大橋 功 美術にAIを込めて
- ⑨ 次号先取り企画 ベテラン先生の引き出し
- ⑪ ABC PICK UP
 - 阿部宏行
- ⑫ まず見る
 - | 第34回 | 重さを知る 成相 肇
- ⑭ 学びのフロンティア (小学校)
 - 形を見付け、形を楽しむ 原 薫美子
- ⑯ STUDY of WONDER
 - 清田哲男 松浦 藍
- ⑱ 村上センセイの 教科書利用のススメ
 - | 第8回 | 北海道 札幌市立平岸中学校 田村まりこ
- ⑳ 生徒作品解説 私の見方
 - 藤田雅也

表紙について \ 茶室のヒミツ /

最先端技術を研究するソニーコンピュータサイエンス研究所(京都)の一角にある、この茶室。一見、普通の茶室ですが、天井に設置されたセンサーが人間の動きを3次元で記録したり、VRグラスを着けることでそれを実際の空間に立体的に表示したりすることができます。技術は、伝統文化や芸術にとって心強い味方なのです!

表紙写真



【茶室】
撮影：小笠原 敏孝
提供：ソニーコンピュータサイエンス研究所
【VR画像】
提供：ソニーコンピュータサイエンス研究所

編集・デザイン：東京ピンポン
(P.3~10特集)
編集・ディレクション：高宮宏之
撮影：映像工房たまき

ページ下部に、それぞれのコーナーと校種の関連性の強さを表示しています。各企画は小・中・高全ての校種に関連がありますが、特に関連の強い校種を大きくしています。

例： | 小 | 中 | 高 | 特に中学校に関連の強いコーナーを表します。

こんにちは、AI!

特集

P4 AIって、何?

ピンチイン&アウトの
生みの親!

美術教育の
エキスパート!

P6 対談 暦本純一 × 大橋 功 美術にAIを込めて

AIの進化が目覚ましい、今日この頃。

「AIって、よく分からないし……」

「AIで絵が描けるなら、これからの美術はどうなるの?」

でも大丈夫、AIは美術の味方になるかもしれません!

AIを美術教育に活用することで、

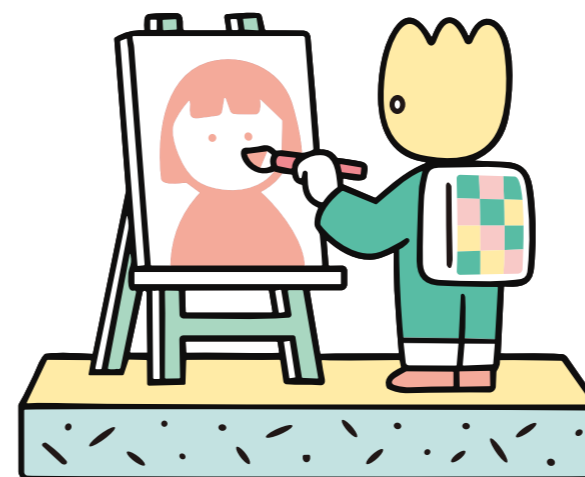
できるようになることがたくさんあります。

これまでに気が付かなかった、

生徒の新たな一面が見えることもあるでしょう。

美術とAIの出会いに、ワクワクを込めて。

こんにちは、AI!



What's AI?



画像生成AIを使ってみよう!

画像生成AIへの指示は、基本的に単語や文章などのテキストを入力することで行います。この指示を「プロンプト」といいます。プロンプトを使いこなすコツをおさえつつ、画像生成AI「Adobe Firefly」を使って実験してみましょう!

プロンプト 基本の「き」

イメージに近い画像を生成するために最も大切なのは、プロンプトです。

①具体的に指示をする。

美術教師

生成したいメインのモチーフなどを、なるべくシンプルで直接的な単語や文章で入力します。



イメージと違うな…

②言葉を組み合わせる。

日本の美術教師 中学校 楽しい

背景などの補足説明、全体の色味やタッチ、雰囲気や感覚を表す形容詞、「〇〇風」など、より詳細な情報を追加します。



イメージに近付いた?

③何度も試してみる。

中学校 楽しい 日本の美術教師

AIは常に学習しているため、同じ言葉を入れても同じ画像は出ません。語順によっても画像は変わります。

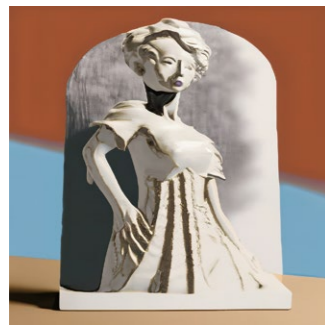


これもアリかも。

プロンプトを変えて、遊んでみよう!

いろんな画像を生成してみると、思いもよらない方向に発想が広がることも。

日本の美術教師 彫刻風 シュール



寿司 かわいい 滝



発想が広がる?

文章を入れるだけで絵が描けるんだね!

絵が苦手な生徒でも、発想したことが表現できるようになるね。



※使用する生成AIによって、指示の仕方や生成される画像は異なります。また、生成AIの精度は日々向上しています。掲載画像も、最新のものと異なります。

AIって何?

「AI」とは「Artificial Intelligence(人工知能)」の略語です。AIは、日常生活や教育現場など、ますます多くの場面で活躍が期待されています。

AIは、こんなに身近!

AIは、すでに生活の様々な場面で私たちを支えています。その一部を見てみましょう。

音声アシスタント



野球みせて

音声による指示だけで、情報の検索や予定の管理、音楽再生など、様々なことを行うことができます。

家電製品



部屋の形などを学習するロボット掃除機。ほかにもエアコンや冷蔵庫など、多くの家電製品にAIが活用されています。

自動車



キキーン!!!

自動ブレーキや、運転手の代わりに自動で駐車する技術などが、すでに実用化されています。

生成AIとは?

生成AIとは、言葉などで指示を与えることで、誰でも簡単にオリジナルコンテンツを創り出すことができるAIのことです。生成できるコンテンツの種類は、AIによって様々です。

テキスト生成AI「ChatGPT」に自己紹介をしてもらおう!



YOSHIKO
中学生向けに100字程度で自己紹介してください。

CHATGPT
こんにちは!私の名前はChatGPTです。私はOpenAIによって作られた人工知能で、あらゆる種類のトピックについての情報を提供し、あなたの質問に答えることができます。人間のように学ぶことはできませんが、新しいことを学ぶのを助けることが大好きです。科学からスポーツ、歴史、そしてアートまで、幅広いトピックに興味があります。何でも聞いてみてください!

※画面はイメージです。
※モデル「GPT-4」を用いて作成。
回答は毎回異なります。

TEXT

テキスト生成AI

チャットするようにテキストで指示することで、小説からプログラミングコードまで、テキストに関わるコンテンツを生成できます。

例えばこんなAI!

- ChatGPT
- Google Bard
- Bing AI など

何を作ろう?



IMAGE

画像生成AI

主にテキストで指示を与えることで、イラスト、写真、動画など、画像に関わるコンテンツを生成できます。画像の加工などもできます。

例えばこんなAI!

- Stable Diffusion
- DALL-E2
- Midjourney など



SOUND

音声生成AI

文章や音声などで指示を与えることで、指示に合った曲や効果音、人の話し声など、音に関わるコンテンツを生成できます。

例えばこんなAI!

- Jukebox
- Voicebox
- AudioLM など



美術にAI

を込めて

美術教育とAIが掛け合わさることで、
どんなワクワクする未来が生まれるのでしょうか。

AI研究、美術教育それぞれの分野の
最先端で活躍している
暦本純一先生、大橋功先生に聞きました。

将来の夢は「お茶の水博士」

大橋 本日は、研究所にお招きいただきありがとうございます。コンクリート打ちっぱなしの現代的なフロアの一角にこのような茶室があるのは、新鮮ですね。

暦本 伝統芸能などの人間の動きをどう継承するかを考えています。茶道は建築から美術工芸まで関わる日本文化のハブのようなものですから、研究のしがいがあります。

大橋 床の間の掛け軸には「鉄船水上浮（てっせんすいじょう）うかぶ」とありますね。

暦本 水上に浮かばないと思われていた鉄の船が浮かぶ、つまり不可能を可能にするという意味の言葉です。昔は「そんなバカな」と思われていたのかもしれないけれど、今では鉄の船が水に浮かぶどころか、空を飛び、宇宙に行き、という時代です。テクノロジーの未来を象徴する言葉ですよ。

大橋 まさにこの茶室や研究所全体のコンセプトですね。常識を打ち破るクリエイティブティを感じます。

暦本 私は小さい頃「鉄腕アトム」や「サイボーグ009」が大好きで、大阪万博の世代でもありましたので、未来がどんなやつてくるワクワク感がありました。

将来の夢は「お茶の水博士」でしたから。今や、人間のように話すロボットの表現も射程距離にあります。AIの進化はまだ始まったばかりという感じで、今もずっとワクワクしています。

遊ぶ美術教師たち

大橋 最近、特に生成AIが注目されていますよね。

暦本 AIが、クリエイティブな領域に入ってきたと感じますね。

大橋 SNSでの話なのですが、ある教師が「美術教師」というプロンプトで画像を生成したところ、非常に違和感のある絵だったんですね。するとそれを見て、「私は「中学校の美術教師 楽しい」で作ってみました！」など、たくさん教師が絵を生成し始めて。そのうちにAIも学習して、精度が高まっていく実感もありました。美術の教師の多くは、警戒するより「とりあえずやってみよう」「何ができるの？」と、興味津々で遊んでいる印象ですね。

暦本 カメラが発明されたときも、肖像画で生計を立てている画家は恐れたのか

暦本 みんなで「ここがいいね」などと話している中で、AIが「こんな見方もありますね」と自然に混ざることでもできますよね。AIの一言がきっかけで、「ほかの人はここがいいと思うのか」と、学びが広がっていくこともありそうです。

大橋 「対話鑑賞」ですね。
暦本 最近、「どうしてそう思ったのか」などと質疑応答できる論文が出てきたんです。同じく絵でも「どうしてこの色にしたのか」など、AIに聞ければ聞いてみたいですよね。

大橋 作者の意図などが聞けるわけですね。さらにチーム学習へも広げて考えると、「この絵からどんなことを感じますか?」「どうしてそう感じましたか?」と、教師の代わりに対話をファシリテーターする役割も、AIは担えるかもしれません。

暦本 また、研究のアイデアを説明するときに、昔は「こういう製品が作りたい」と思えば手描きのスケッチを描いていたんです。これを生成AIに任せると、完成品と見紛うほどきれいな画像が出てきます。すると、議論のレベルが一步深まるんです。そういう意味では、コミュニケーションツールにもなり得ますよね。

大橋 なるほど。絵の技量と関係なくイメージを表現、伝達できるということですね。発想・構想などにも使えそうです。

大橋功

おほしるお
一九五七年京都府生まれ。和歌山信愛大学教育学部子ども教育学科教授。日本文教出版発行の中学校美術科教科書代表著者。美術教育にICT技術を積極的に取り入れながら、図画工作・美術科教育に関する研究を幅広く行っている。

もしませんが、モネやドガなどは、いわゆる「カメラネイティブ世代」ですよ。写真もたくさん見てきたうえで絵を描いているので、新しい芸術表現が生まれたのだと思うんです。AIについても「AIネイティブ世代」が出てくれば、AIを前提としてさらに新しい表現をするのではないかと、すごくポジティブに感じています。

大橋 新しいテクノロジーは、文化やアートなどに、いい意味で影響を与えてきたのでしょうか。

暦本 そうなんです。だから僕は、子どもたちにも、AIなど最先端の科学で生み

チームでの対話が一段と深まりそうです。これからは、画像を正確でセンスよく生成する力などを、授業で育むことも出てくるかもしれません。

暦本 AIは、手元にタブレットを一台用意すれば準備完了ですから、どんどん活用してほしいですね。

また、AIは、知識や歴史などを調べるにはとても有用です。例えばゴッホは「星月夜」を何日で描いたのか、火焰型土器はなぜ装飾されているのか、とか。こうしてAIが生んだ時間は、本当の豊かさの方に振り分けていきたいですよ。

大橋 同時に、知識のないところで素直に見て感じる豊かさも、ますます大切にしたいですね。教師に求められる力は、大きく変わっていきそうです。

非合理的なものの価値

大橋 先生がもし美術教師になったら、どんな授業をしたいですか?

暦本 私だったら、やはりAIやVRなどを倒す方向ではありませんが、たまには美術館に行って「この絵の前に一時間いよう」としたいことをやってみたいです。

大橋 なるほど！ かねてそちらに注目されるのです。

ピンチイン&アウトの
生みの親!

暦本純一

対談

美術教育の
エキスパート!

大橋 功

出されたものをおもちゃにして、どんな遊んでほしいですね。

「まだ見ぬ自分」に出会う

大橋 中学校でも、タブレットやネット環境など、ある程度AIを使用する環境が整ってきました。AIでこんな試みができるのではないかと、思うことはありますか?

暦本 文字を入れるだけで簡単に絵が出てくるというのは、子どもにとって単純

暦本純一

れきしひとしじゅんいち
一九六二年東京都生まれ。ソニーコンピュータサイエンス研究所チーフサイエンティスト。ファイサー、フェロー。東京大学大学院情報学環教授。スマートフォンなどを複数本の指で操作するマルチタッチ技術の発明者。研究のモットーは「未来を自ら創り体験する」。

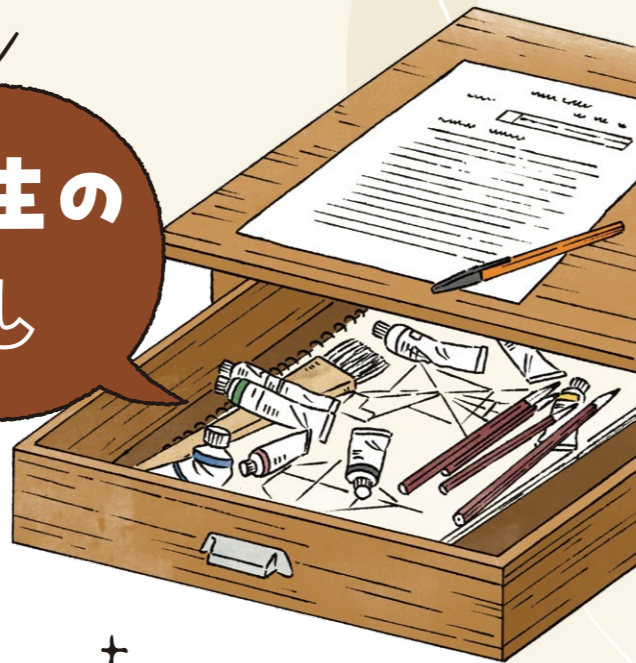


AIを自分の仲間

大橋 現場では「主體的・対話的で深い学び」と言われますが、「対話的」という言葉に注目すると、AIはどう対話に絡んでいくのでしょうか。例えば、チーム学習のメンバーにAIも混ざっているとか。



ベテラン先生の引き出し



美術の先生が指導の悩みを他の先生に相談できる機会はなかなかないと聞きます。そこで、よくあるお悩みについて、指導の引き出しが豊富なベテラン先生にアドバイスをいただきました。今号では、そんな次号の特集内容を少しだけご紹介します。

授業の始め、どうしよう？

生徒が学びに向かうために、オリエンテーションや題材導入では何を伝え、どんな工夫をしているかを聞きました。

お悩み

授業開きで伝えたいことは？

回答 生活の中には、様々な形や色彩があふれ返っていることを改めて認識させて、美術の授業は、そんな「形」や「色彩」に関して自分なりのこだわりを見付ける(センスを磨く)教科であることを伝える。
(宮崎県宮崎市立大宮中学校 横瀬勝彦先生)

お悩み

「造形的な視点」は、どうやって意識させる？

回答 環境デザイン・街づくり・建築などは特に「造形的な視点」を教えやすい。美術が人の心をやわらげたり、幸福感を与えたりしている事例を見せる。
(京都府京都市立洛北中学校 湯口みゆき先生)

お悩み

題材の導入の仕掛けは？
絵や彫刻分野の場合

回答 彫刻は、材料に興味を持たせられるかどうか。そのため、題材の始まりには、必ず一人一人の生徒の手元に材料が置かれているようにしている。
(兵庫県佐用町立上津中学校 伊勢幸弘先生)

お悩み

題材の導入の仕掛けは？
デザインや工芸分野の場合

回答 実際にある商品や作品を鑑賞させる。スプーンが題材であれば、百均などで数本購入して用意するなど、ちょっとした投資で大事な時間を生み出すことができる。
(青森県弘前市立第五中学校 高橋憲司先生)



まねしたいと思った、その心の動きも大切ですね。

学びは「まねび」。AIを使えば、とても効率的にまねができる。それが自分の中にあるものと融合し、やがてオリジナルになっていくんです。

表紙で紹介された茶室「寂隠」にて

「楽しめる」のは人間だけ！

大橋 では、これからの時代、人間だからこそできることって、何なのでしょう？
暦本 A-1に「今、楽しいですか？」と聞いても答えられません。また、「好きに遊んで」と言っても、うまく遊べないでしょう。「楽しい」と感じる主体があり、「自分分は楽しく遊んでいるな」と感じられるその感覚こそがクリエイティブティであり、人間らしいところです。色を塗るのが楽しい人もいれば、プロンプトを入れる

暦本 本物に触れる大切さは強く感じます。仕事の合間に少しでも美術館に行く、心が浄化されるといいますか。こうした美術との付き合い方は、とても大事だと思うんです。
それに、AIなど合理的なものを使いつつ、非合理的なことでもやりたいなど。エンジニアの感覚からすると、この京都で行われる祇園祭は、効率などの観点から考えれば非常に非合理的で、ある意味では、無駄の極致です。これが千年続いている。その人類的な価値には計り知れないものがあります。それは、美術も同じだと思うんです。合理性やお金で判断すれば消え去るかもしれないけれども、人間にとって絶対に必要だと思うので。

対談を終えて

中学校美術の先生応援サイト

中美チュービー

はこちら！



対談は動画でもご覧いただけます！



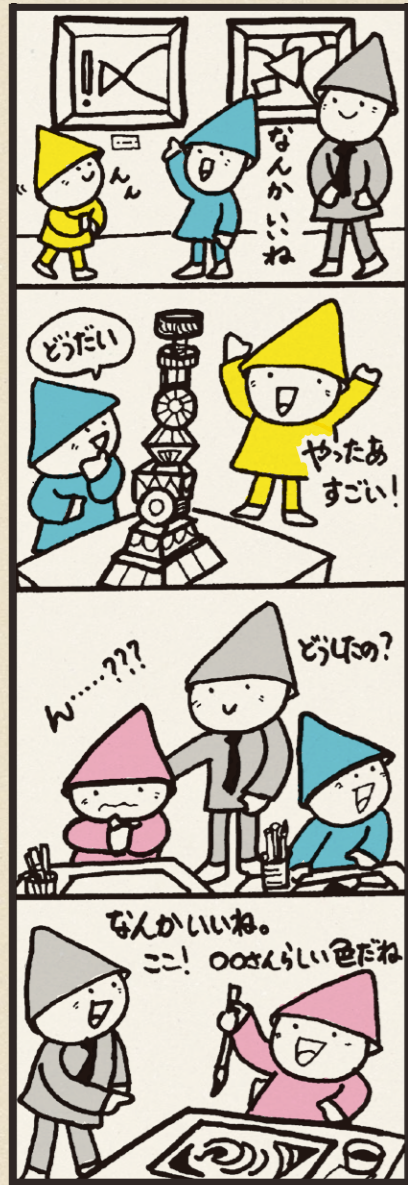
暦本先生より

これまでも、これからも技術の進歩は止まりません。であれば、どんどん技術を乗りこなして楽しみましょう！

大橋先生より

「楽しさ」の中でこそ、イノベーションが生まれる。そんな力のタネを、美術とAIで育てていきたいですね！

のが楽しい人もいます。今、その楽しさのオプシオンが技術でどんどん広がっているというところなのだと思います。「楽しい」は、人間にとってとても重要です。
大橋 特に若い教師は、ICTネイティブに近いところもありますし、好奇心にたがってAIなどの新しいものをどんどん取り入れてほしいですね。そうすることで、美術教育はもっと本質的なところに向かうことができる気がします。
「鉄船水上浮」のように、今の教育の常識を乗り越えていけるような手助けを、AIがしてくれるのかなと思うところです。



ABC PICK UP

4コマ漫画で、子どもや図工のことを学べるABCシリーズ。ここでは、同シリーズから毎号のテーマに合わせた内容を選んでご紹介します。

今回は「造形のABC」p.13をピックアップ!

「なんかいいね」は図工の言葉

私たちの何気ない行動やしぐさ、そして表情にも、その人の考えや感じ方を読み取ることができます。「顔色を読む」などは、よい意味で使われることが少ないかもしれませんが、先生としての大事な資質・能力です。子どもの表情や態度から健康状態も察知することができます。私たちは他から常に情報を察知しながら行動を起こしています。顔色を読んだあとの指導が大切なのです。

図画工作の評価は、「過程重視」を謳っています。これは普段先生方が行っている「一人ひとりの子どものよさを感じ取る」と同意義です。「なんかいいね。このところ」「○○さんらしい色だね」など、通じ合える関係の中で共有できる感覚です。「なんかいいね」の先にある、その子のよさや可能性(資質・能力)を、子どもと一緒に感じ取ってみてください。

※このコーナーは、ABCシリーズからピックアップしたページを基に、再編集して掲載しています。

ABCシリーズのラインナップ



ABCシリーズは公式Webサイトで全編をお読みいただけます。また、冊子をお送りすることもできます。



著者紹介
あべひろゆき
阿部宏行

1954年生まれ。元北海道教育大学教授。中央教育審議会 初等中等教育分科会教育課程部会 幼児教育部会委員、同芸術ワーキンググループ委員(平成29年)、文部科学省「学習指導要領等の改善に係る検討に必要な専門的作業等協力者主査(小学校図画工作)」(平成29年)などを歴任。

小・中・高を通して「図画工作・美術」の教科書をつくっているのは、日文だけ。これからも「図画工作・美術」を応援します。



小学校図画工作科教科書



中学校美術科教科書



高等学校芸術科美術教科書

指導や評価、どうしよう?

授業中の生徒との向き合い方や、指導・支援や評価の仕方について聞きました。

ベテラン先生の
引き出し

お悩み
授業中、教師は
どこまでを教えればよい?

回答 個によって違うので、その生徒と素直に話せばよい。発想を持ってない生徒には、焦らずに教科書や様々な資料を見せて、ひらめきが生まれるのを促す。
(宮城県塩竈市立玉川中学校 齋藤守彦先生)

お悩み
「よいところ」を的確に
評価するには?

回答 「すごくよいなと思ったけれど、どう考えてこうなったの?」と生徒の意図をじっくりと聞き、その意図の中で教師が本当に「よいな」と思ったところを再度ほめる。
(埼玉県さいたま市立大宮南中学校 高藤友輔先生)

お悩み
制作中の声掛けで
気を付けたいことは?

回答 生徒から「どうしたらいいですか?」と聞かれたら「どうしたいの?」と必ず聞き返す。アドバイスは複数するようにして、生徒が選択できるようにしている。
(宮崎県宮崎市立大宮中学校 横瀬勝彦先生)

お悩み
表現活動の中で、効果的に
鑑賞場面を設定するには?

回答 美術室に様々な鑑賞物(ポスター、作品、材料、用具等々)を置き、気付かないうちに触れる機会を設けるようにしている。
(茨城県つくば市立高崎中学校 中川知子先生)

環境やツール、どうしよう?

学びを自然に促す環境の工夫や、学びを広げ、深めるデジタルツールの使い方について聞きました。

お悩み
美術室や教室の
環境づくりの工夫は?

回答 ラइटニングレールがあったので、面白いデザインの照明器具を購入し、美術室の雰囲気を変えた。照明の費用は、照明を鑑賞教材として使用することで捻出。
(神奈川県横浜市立篠原中学校 吉田浩気先生)

お悩み
タブレット端末は、
授業でどう使うのが効果的?

回答 自身の作品や表現活動の様子をアーカイブさせ、プレゼン資料などにまとめさせる。そうすることで、メタ認知的な能力の育成にもつながる。
(東京都文京区立第九中学校 大黒洋平先生)

次号の特集は、「ベテラン先生の引き出し」を大幅にパワーアップし、新しい情報も盛りだくさんでお届けします。ご期待ください。

誰もが知っている作品や、初めて出会うもの。いつもの見方はいったん忘れて、一緒に新しい見方を試してみよう。それまで見えなかった作品の一面が、見えてくるかもしれません。



原の城

[ブロンズ/193.0×63.0×57.5cm]
1971年 岩手県立美術館蔵
舟越保武 [岩手県・1912～2002]

重さをみる

作者名、題名、制作年、素材、技法。美術館で作品の横に掲示してあるプレート、いわゆる「キャプション」には、その作品のプロフィールたる基礎的な情報が列記してありますが、重さは記されません。展示室ではまるで重さなどないかのように絵が壁に掛かっていることが示す通り、鑑賞において重さは不要な情報だと見なされてきたわけです（物質としての作品を扱う手前、少なくとも学芸員にとって重量はとても重要なのですが）。

ただ、質量ではなく「重さ」というのは対比的な関係なので、これを数値ではなく表現として表すことは可能です。例えばパントマイムがそうでしょう。重量物を持ったときの筋肉のこわばりさえ再現できれば、重さに見える。（壁に）ぶつかるとか、（綱を）引っ張るといった、ある動作の目的語をすっぽり抜いて筋肉の緊張を——あるいは「に」「や」「を」にあたる助詞が担う関係を——抜き出して見せることがパントマイムという技術です。そこで隠されたものと残されたものの落差が大きければ大きいほど、驚きは増すでしょう。動きのない美術作品でも、極めて

重い物体がいかにも軽く見えたり、その逆になったりすることがしばしばあります。ここに掲げた舟越保武の作品はブロンズ製でももちろん重いのですが、見た印象はいかにも軽い。軽いというより、ずっしりとした金属が透明になって、浮き上がるかのようにです。甲冑に身を包んで立ち尽くす姿は、ただごとでない（比喩的な）「重み」を感じさせますが、意味合いは重くとも物質としてはあくまで軽そうに見える。乾ききった表皮に触ればぼろぼろと崩れてしまいうです。このマイナスの重さを、作者はどのように実現しているのでしょうか。

猫背の姿勢、だらしなく空いた口、半開きの手。傷だらけの表面は発掘されたように古色蒼然として、目は空っぽです。この武者はもはや魂を失った抜け殻であって、この世の者ではないことが言わずとも分かります。力や、魂が、無い。軽さの理由はまずそのように言えるでしょう。この作品に対していつも指摘されてきたのは、空洞の目と、まるで墓碑銘のように背中に大きく彫られた文字「いえすすさんたまりあ」寛永十五年 如月二十八日 原の城 本丸

にて歿」です（島原の乱とその凄惨な争いの舞台となった原の城のことはここで説明するまでもないでしょう）。それらはむしろ強烈な特徴ですが、個々の説明的な要素以上に大事なのは、辛うじて立っている、いや、自身のものではない力によって立たされている、と見える構造ではないでしょうか。

立ったまま思い切り力を抜いてみれば、首も手も、この像よりもっと垂れ下がるはずですが、だからこの像は完全に脱力してはいない。もたげた首とわずかに反った手首に、なんとか残った力や意志のようなものが見取れます。そして、ほとんど弛緩してしまっただけの肉体を支えているのが、具足です。ここで毅然と立っているのは具足のみであって、それを骨代わりにして体が寄りかかっているのです。舟越保武は、巧みな写実性とともに、とりわけ角度を操作して作品全体の情感に結びつける手腕に極めて長けた彫刻家でした。「原の城」では各部のごく控えめな角度が固い甲冑と軟らかい肉体のコントラストを際立たせています。その角度の関係こそが重さを引き抜いて、斃れてなお（何かに向って）声を上

げる、（何かに対して）抵抗するといった助詞を失った他動詞こそが——亡霊のように——立ち上がったのです。

成相 肇 なりあい・はじめ

東京国立近代美術館主任研究員。
一九七九年生まれ。府中市美術館学芸員・東京ステーションギャラリー学芸員を経て、二〇二一年から現職。
主な企画展に「女子順造の世界」「ディスカバー・ディスカバー・ジャパン」「パロディ、二重の声」など。

〈今号のひと言〉
旧広島駅ビルの建て替えに伴って、設置されていた舟越の作品が過って廃棄される痛ましい事件を受けて、今回はこの作品を取り上げました。このようなことが二度と起らないことを願います。ところでこのほど、初めての単著「芸術のわるさ」を上梓しました。十年分の仕事を詰め込んだ本です。何とぞよろしく願っています。

『芸術のわるさ』
コビー、パロディ、キッチュ、悪

著者・成相 肇
出版・かたばみ書房
定価・三〇〇円十税
A5サイズ／四〇〇頁



東京国立近代美術館展覧会情報
「生誕二〇〇年 棟方志功展」
メイキング・オブ・ムナカタ
（二〇二三年十月六日～十二月三日）

形を見つけ、形を楽しむ

でこぼこ はっけん! 低学年・鑑賞

原 薫美子先生 (渋谷区立長谷戸小学校)



授業計画

めあて

身の回りにある
いろいろな
でこぼこの形を見つけ、
面白さを味わう。

- 時数：4時間
- 材料・用具
紙粘土、ジップロック、トレー、黒画用紙、色画用紙、板目紙、木工用接着剤、はさみ、のり、色鉛筆
- 活動の流れ
 - 1次
 - ・紙粘土で身の回りのでこぼこを写し取れることを知る。
 - ・紙粘土を受け取る。
 - ・でこぼこを探し、写し取る。
 - 2次
 - ・集めたでこぼこで美術館・博物館をつくる。
 - ・友だちと作品を見合う。

題材の目標・評価規準はこちらをご参照ください



「初めて一年生の授業をしたとき、この言い方じゃ伝わらないんだって気付いたんです」と話す原先生。そこには、子どもの反応を受け止め、次の手立てを考え続ける姿がありました。

手立て①
紙粘土との出会いを演出する

材料を特別なものとして扱って欲しい。子どもと材料との初めての出会いは大切にしています。例えば紙粘土なら、すべて袋から取り出して、紺色の布を敷いた台に立てて並べておきます。こうすると紙粘土の真っ白な形や存在感が引き立ちます。それから「手のひらでもらいに来てね」と伝えて一人ずつ丁寧に手渡しします。待っている間も、感触や重さを想像して期待感が高まりますよね。受け取ったときの表情やリアクションもとてもいいんです。



手立て②
紙粘土はお団子にしておく

導入では、実際に形を写し取る様子を演示しながら、「今日は形を取る時間なんだよ」ということをしっかりと伝えます。とくに一年生は、分からないことがあると「先生、先生！」と聞きに来てしまうので、導入で活動内容を分か

手立て③
子どもが話したくなる問いかけに

りやすく伝えておくことが大切です。また、最初の実践で分かったのですが、初めて触る紙粘土の質感や可塑性に興味に向いて、好きな恐竜などをつくり続ける子どもがいたんですね。また、すぐ小さく紙粘土をちぎり、でこぼこが取りづらくなってしまう子どももいました。そこで、でこぼこを写し取りに行く前に紙粘土を丸めて4〜5個のお団子をつくるようにしました。

手立て④
でこぼこ美術館・博物館をつくる

集めたでこぼこは、色画用紙に並べて「でこぼこ美術館・博物館」をつくることを提案しました。美術館や博物館に行ったことがない子どももいるので、展示風景の画像を見せながら「特別な作品だから、大切にきれいに飾ってあるんだね。みんなの見付けたでこぼこも特別な形だから、素敵に飾ってあげよう」と伝えました。色画用紙に並べることで「どんな色が合うかな」「形を仲間分けしよう」などと考えるようになり、形に着目しながら自分なりのイメージに結び付けることができたように思います。



「キャップから取れたからキャップちゃん」ほうきちゃん4兄弟だ」など一つひとつ愛着を感じながら名前を付けていった様子が思い浮かぶ。白くて小さいお友だちのような存在なのだろう。

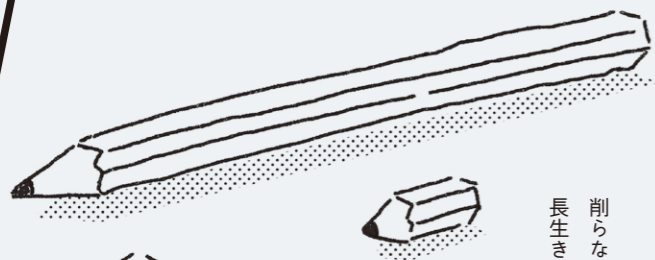
Message

「今」に夢中になることに価値がある

昔は「こんな子どもに育って欲しい」と先のことを考えていたのですが、最近は「今」を楽しむことが何より大切だと思うようになりました。目の前の活動に夢中になれること、学びを楽しむこと、その積み重ねがほかの学びや日常に還元されて、子どもたちの毎日が豊かになっていくのではな

いかなと思います。学びに夢中になれるように、どんな準備が必要か、どんな言葉で伝えるかはじっくり考えます。私は一方的に何かを「教える人」ではなくて、学校という同じ空間で楽しんだり喜んだりする、「共に図工を楽しむ大人」という感覚で、子どもたちの中に

あなたにとっての「いのち」を探しましょう。



削らなければ
長生きできた？

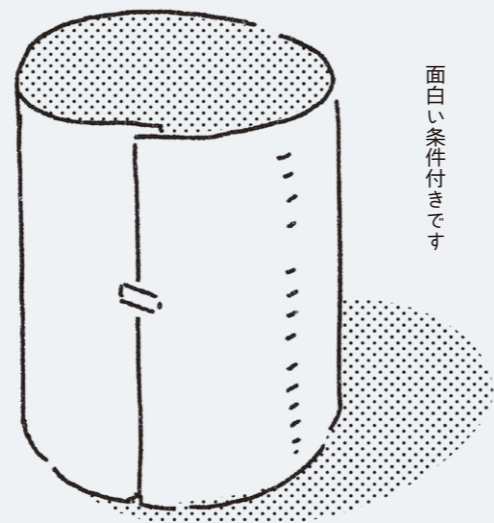


授業テーマ：いのちを撮る

テキスト 清田哲男

形や色も分からない「いのち」を
スマホで撮影します。

「見たことがないけれど言葉として知っているもの」
を見えるようにします。例えば「いのち」や「ころ」
などは、大切にしないといけないことが分かっている
ながら、目や手で「そのもの」を実感したことはない
と思います。では、どこに「いのち」や「ころ」が
あるのでしょうか。今回は生徒が、スマホやタブレット
でそれらを探して写真に収める活動です。見えない
ものを写真に収めるには、メタファー（比喻）を使っ
て間接的に感じるしかありません。「木の芽」から
「いのち」を間接的に感じたならば、その「感じ」を
どのような方法で撮影すれば友だちや他者に伝わる
か考えます。これまでの生徒の人生経験で得た知識
で、誰も見たことのない「いのち」を視覚で伝える
時間なのです。



面白い条件付きです

紙は どこまで高く
積み上げられるのか？

授業テーマ：紙の可能性

テキスト 松浦 藍

いろんな条件を生かして、
紙をできるだけ高く積み上げます。

チームメンバーの「多様性」を、目的達成のために互
いに活用するチームアクティビティです。チームメン
バーが疑似的に「話せない」、「立てない」、「見え
ない」、「手が使えない」などの立場となり、新聞紙や再
生紙を使って、どれだけ高く積むことができるかを競
います。まず、チームメンバーの異なる性格や身体条
件から、「自分ができること」を互いに提案し合いま
す。「〇〇さんは話せないけれど、仲間の良いところを
たくさん知っているからリーダーね」など、ネガティブ
な面ではなく、「よいところ」を目的達成のために出し
合うのです。そして、素材としての紙の特性や、「折り」
や「曲げ」によって変化する「構造としての強さ」を
理解すれば、多様性を持ったチームによる「高く積む
プロジェクト」が始まります。

STUDY of WONDER

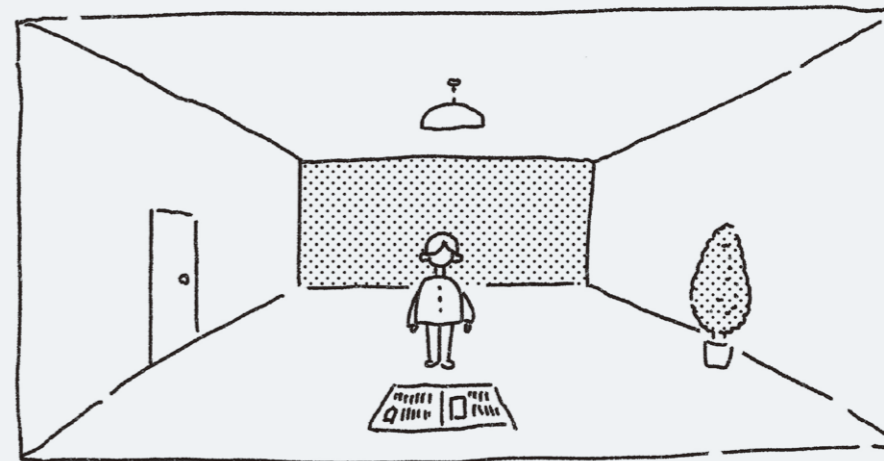
あなただけの「創造性」があなたの中に必ずあります。

個性豊かな視点と考え方を持った仲間と、「答え」の無い問いから創造性や多様性を育む授業の形とは。
岡山大学発行の新しい学びかたブック「STUDY of WONDER」から、
「日常の中でひらめく人」を育むための授業の種を紹介します。

この空間を新聞紙だけで
はかれますか？

授業テーマ：空間のはかり方

テキスト 清田哲男

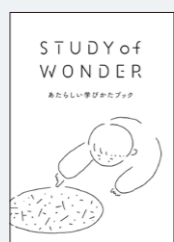


大きな教室で空間や立体を「はかる」方法を考えます。

空間と自分との関わり方を実感するテーマです。
今、座っている教室の「空間」は、生徒一人ひとり
によって異なった捉え方がされています。「体
積」として捉える生徒もいれば、「高さ」や「空気
の重さ」と、「物理的」に認識している生徒もい
ます。中には、「寒い／暑い」、「明るい／暗い」な
ど「感覚的」に考える生徒もいるでしょうし、「不
安」や「居づらさ」など「社会的」に空間を捉え

る生徒もいるでしょう。同じ空間にいるはずなの
に、異なった空間として捉えています。そう考
えらるると毎日使っている教室が面白くなってき
ますね。さらに、この空間を新聞紙などの身近な
道具で「どのような方法で測るか」、そして、ど
んな「新しい単位」を使えば「的確に伝えること
ができるか」を考えることから、「自分ごと」とし
てクラスの仲間と共有している空間を考えま
す。

清田哲男研究室
アート×創造性
プラットフォーム



あたらしい学びかたブック

一九八八年岡山県生まれ、博士(学校教育)
学。二〇一三年より岡山市立中学校教
諭を経て、二〇二三年より現職。二〇一九年
より、小、中、高の先生方とともに「新しい
価値に向かう教員」を目指した研修プロ
グラムの開発と運用を行っている。



松浦 藍
岡山大学
学術研究院教育学域
助教



清田 哲男
岡山大学
学術研究院教育学域
教授

一九七〇年兵庫県生まれ、博士(学校教育)
学。一九九三年より兵庫県公立中学校高
等学校教諭。二〇〇九年より川崎医療福祉
大学講師。二〇一四年より岡山大学大学院
教育研究科講師を経て現職。二〇二〇年よ
り、クリエイティブ・エデュケーター育成
プログラム開発と運用を行っている。

ねらい

生徒が発想した新種の野菜や果物を、リアルに表現する

導入

品種改良などの例を見せ、豊かに発想させる

野菜・果物の模型や実物を用意するのとあわせて、箱の中で育てられた四角いスイカのような形や色彩が特徴的なもの、あるいは品種改良した野菜や果物の画像を用意。いろいろな例をじっくり観察させてから「研究者や生産者になったつもりで、新種の野菜・果物をつくってみよう」と促す。どうすれば「食べてみたい」「人気が出そう」と思われる見た目になるか、設定を決め発想を深めさせる。

芯がボルトようになっていてねじると取れるといいな



展開

1 制作する野菜・果物の設定を確認

造形要素(色彩・形・質感)の中で、リアルにつくる部分とオリジナルでつくる部分をそれぞれ決めると考えやすくなります。

「もしかしら存在するか」という範囲でオリジナルを出すよう、制作の条件を提示することで、現実味のある野菜・果物を意識できます。

2 三方向以上からのアイデアスケッチで立体的な思考を促す

断面がハート型のキュウリや野菜・果物の模型を参考にして、一つの方向だけ見ても形は定まらないことを理解させつつ立体的な思考を養います。

絵を描くより、粘土で手を動かしながらの方が考えやすい子もいるので、スケッチの完成度にこだわらすぎないのも大事です。

3 実物とアイデアスケッチを基に紙粘土で立体制作

丸いリングも上から見ると五角形に近いように「よく観察すると気付かなかった形に気付き、よりリアルに作れるよ」と声をかけます。

粘土はいくらでも触っていられるので、時間をかけすぎないように意識しておきます。

4 ポスターカラーで着色し食べ物の色のリアルさを追求

着色は美味しそうに見える大きなポイント。色づくりが中途半端にならないようしっかり時間をかけることが重要です。

実際の野菜・果物の色を観察していろいろな混色を試しながら、どれが一番美味しそうか、他の生徒の意見も聞きながら考えさせます。

5 紹介シートを作成し発想・構想や造形的な工夫を伝える

仕上げのニス塗装と並行して紹介シートを記入。美味しそうに見えるための工夫など、制作の意図やねらいを整理させます。

紹介シートの上に作品を乗せて並べることで作者の工夫した点が伝わり、相互鑑賞や評価もしやすくなります。

指導案はコチラ

村上センセイの教科書利用のススメ

第8回



教科書の著者である村上尚徳先生と全国の先生が、令和3年度から使用されている教科書の題材をもとに、どんな授業展開ができるかをご紹介します。生徒の興味を引き出し、新たな気付きや感動に導くアプローチなど、指導のヒントが満載です。

美術1 P.14-15 特徴をとらえ、形や質感を表す じっくり見ると見えてくる



造形的な視点
作品の表し方の違いは
どんなところだろう。

- 【学びの目標】**
- 形や色彩、質感などに着目し、何かに見立てたりイメージをとらえたりして、粘土や絵の具などを工夫して表す。
 - 身近なものの特徴やイメージなどをもとに、形や色彩、質感などの工夫を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。
 - 身近なものからとらえた特徴や、イメージなどを工夫して表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。

- 【準備物】**
- 野菜、果物
 - 紙粘土
 - 接着剤
 - ポスターカラー
 - ニス など

造形的な見方を豊かにする視点や、技能に関する目標、発想や構想、鑑賞に関する目標、主体的に学習に取り組むための目標。題材ごとに掲載している造形的な視点は、指している図版に対して、全体の感じからの印象や気づいてほしいことを示しています。



むら かみ ひさのり
村上尚徳
元IPU・環太平洋大学副学長
元文部科学省教科調査官
岡山県出身。岡山市立中学校教諭、岡山県教育庁指導課指導主事を経て、文部科学省教科調査官、及び国立教育政策研究所教育課程調査官に。平成20年の中学校美術、高等学校芸術(美術・工芸)の学習指導要領改訂に携わる。

ポイント② 造形的な工夫を味わう、授業の工夫

田村 アイデアスケッチは、実物も参考にして三方向以上からデッサンします。生徒にとっては特徴を捉え、立体でつくる際の構想を練ることができ、教師にとってもその方向性を見取れる利点があります。また制作した後に、生産者の目線で「どんな食べ方がおすすめか」「誰に食べて欲しいのか」を紹介シートにまとめます。POP風に仕上げることで生徒も主題を整理して伝えやすくなりますし、発想面の工夫も見取りやすくなります。

村上 紹介シートによって、三〇人のクラスなら三〇通りの発想・構想を共有できるのが非常によいですね。作品を見ただけでは気付けない制作意図も分かり、生徒たちも鑑賞の面白さを味わえます。

田村 鑑賞会では、リアルに、美味しそうに見せるために、想像部分を含めて野菜や果物の特徴をどのように捉え、造形要素をどう工夫しているかに注目するように促しています。自分では気付かなかった観察の視点やアイデアを、お互いに楽しんでくれていますね。

村上 こういう授業を繰り返していくと、生徒は技能だけでなく考える力も認められるという実感を得られやすいと思います。



たむら
田村まりこ先生
北海道
札幌市立平岸中学校教諭
北海道出身。大学卒業後、現職。学生時代は絵画制作に勤しむ。現在は、生徒が中学校3年間の美術の授業を通してどのような学びを得ているか、生徒たちからのアンケートをもとに調査研究にも取り組んでいる。



森の賢人 [木・加工粘土・アクリル] / 26×25×22cm
令和3年度版 中学校美術科教科書 美術1 p.20-21掲載

この作品を目にしたとき、まるで森の中で野生動物に出会ったような気持ちになり、しばらく目を離すことができませんでした。じっと、こちらを見つめてくる瞳や、力強く大地を踏みしめる手足の表現からは、生命や息づかいまでも感じられます。今にも動き出しそうな躍動感を持ちつつも、落ち着いた静けさや哀愁が伝わってきます。そして、風格のあるそのたたずまいには、『森の賢人』としての存在感があります。

作者は、きつと偶然に出会った流木の形や質感に興味を抱き、観察し、鑑賞しているうちに、ふと動物の足や胴体のイメージが湧き上がってきたのではないかと想像します。よく見ると、いくつかの流木をのこぎりで切断し、再構成していることが分かります。また、動物の顔と後ろ足は、粘土で成形されており、そこには、作者の深い観察力が見られます。

もしかすると、作者が出会ったこの流木は、その昔、『森の賢人』が住む、森の中に生息していた木かもしれません。時を経て出会った自然からの贈り物として、身の回りにある木や石などに目を向けてみると、新しい発見や、発想が生まれてきそうです。

身近な材料などの形や質感の特徴からイメージを広げ、表現したり鑑賞したりする美術科での学習活動は、自分なりの見方や感じ方を深め、新たな価値を創造していく営みであるといえるでしょう。

あなたはどう思いますか？

| 小 | 中 | 高 |

形 forme No.331-2023

日文教育資料 [図画工作・美術]
令和5年(2023年)10月27日発行

編集・発行人 佐々木 秀樹

日本文教出版株式会社
〒558-0041 大阪府大阪市住吉区南住吉 4-7-5
TEL : 06-6692-1261
FAX : 06-6606-5171

本書の無断転載・複製を禁じます。

CD33673

日本文教出版株式会社

<https://www.nichibun-g.co.jp>

大阪本社 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉 4-7-5
TEL : 06-6692-1261 FAX : 06-6606-5171

東京本社 〒165-0026 東京都中野区新井 1-2-16
TEL : 03-3389-4611 FAX : 03-3389-4618

九州支社 〒810-0022 福岡市中央区薬院 3-11-14
TEL : 092-531-7696 FAX : 092-521-3938

東海支社 〒461-0004 名古屋市東区葵 1-13-18-7F-B
TEL : 052-979-7260 FAX : 052-979-7261

北海道出張所 〒001-0909 札幌市北区新琴似 9-12-1-1
TEL : 011-764-1201 FAX : 011-764-0690